




知ることから始める、私たちの未来
“知らない”から“考える”へ
世界難民の日 関西集会



難民問題って、
日本にも関係あるの？

-  初めてでも安心 専門家が日本の現状をわかりやすく解説
-  当事者の声を聴く 日本で暮らす難民の方々のメッセージ動画を上映
-  関西から考える 私たち市民にいま何ができるか、一緒に話し合います。

ニュースだけでは見えない、
いま日本で起きているリアルなお話。



2026年世界難民の日 関西集会

6月27日 土 14:30～
16:30

場所 大阪弁護士会館 10階 (1001・1002会議室)
大阪市北区西天満1-12-5

オンライン(Zoom)での参加もOK!
→rafiqtomodati@yahoo.co.jpからのメールを
受信できるアドレスでお申し込みください。

賛同金 500円 (対面・オンライン共通)

定員 会場先着100名

＼お申込みはこちら！



HPの「寄付をする」から入り
[プラン選択]で、
[2026世界難民の日関西集会](#)
[会場参加またはオンライン参加](#)
を選択してください。

開催にあたって

6月20日は「世界難民の日」です。2000年の国連総会で決定されました。今、世界中で多くの人々が故郷を追われています。そしてここ日本でも難民申請をしている人たちが厳しい状況に置かれているのをご存知ですか？「難しそう」「知識がないから緊張する」という方も心配いりません。まずは現状を“知る”ことから、私たちと一緒に一歩を踏み出してみませんか？
学生の皆さんのご参加もお待ちしています！



ゲストスピーカー



安藤 由香里さん

(富山大学教授・国際法)

基調講演

「日本の難民政策と
国際的課題」



清水 康子さん

(関西学院大学総合政策学部

/UNHCR元職員)

「世界の難民と
私たちにできること」



川崎 真陽さん

(弁護士)

「裁判の現場から見える、
難民認定制度のいま」

タイムスケジュール

開場 14:00～

開演 14:30

ゲスト3名による
基調講演&講演

休憩

難民当事者からの
メッセージ動画上映

登壇者クロストーク

「私たち市民に
できることって何だろう？」

質疑応答

閉会 16:30

主催：NPO法人RAFIQ 難民との共生ネットワーク

協力：公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本

一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)

お問合せ：RAFIQ(ラフィック)事務局

rafiqtomodati@yahoo.co.jp

